

目標達成計画

作成日: 平成 23年 11月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践において、法人全体の理念を踏まえた、事業所独自の理念作られていない。	地域密着型サービスの意義、役割を考えた、事業所独自の理念を職員全員で考え、実践していく。	平成23年12月度に行う、職員ミーティングにおいて新築移転した施設に即した理念を決定し、実践していく。	3ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践において、ウッドデッキでの散策が出来るが、玄関が施錠されている。	心身の拘束の意義を理解し、玄関を開錠する方法を職員で考える。	拘束の意義を研修を重ねて周知し、開錠する方法を考えて、施錠しない取り組みを行う。	6ヶ月
3	26	チームでつくる介護計画とモニタリングにおいて、家族や本人に事前に説明をしたり、意見を反映する機会を現状より、多くする必要がある。	家族や本人も含めた関係者で介護計画を作成する。	ケアプラン作成時、家族・本人に意向を聞き取り、反映する。	6ヶ月
		。			

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。